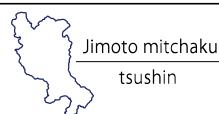


地元密着通信



各地区通信員のみなさんから届いた地元のできごとを紹介します！

あなたの地区ではどんなできごとがあったでしょう。ぜひチェックしてみてください！



本年も皆様にとってより良い1年になりますように。

地区合同新年会

福
田自治会

三浦 栄梨佳 通信員



7年ぶりに故郷で新春のつどい

山
木屋地区自治会

菅野 良弘 通信員



これから故郷で開催できる行事が増えることを願います。

今年も恒例の新成人・新婚さん・金婚さんを祝う福田地区合同新年会が1月7日、福田公民館で開催されました。今年は新成人13名、新婚1組、金婚3組の方々をご招待し、来賓、成人者の恩師や各組行政区長、各種団体役員、自治会役員など総勢57名が参加し、盛大にお祝いしました。

成人者や新婚、金婚を迎えた方々には記念品が贈呈され、それぞれに将来についてやこれまで共に歩んできた喜びなどを聞きながら、会場内がとても温かな気持ちになり、良い1年のはじまりになりました。

今年も恒例の新成人・新婚さん・金婚さんを祝う福田地区合同新年会が1月7日、福田公民館で開催されました。今年は新成人13名、新婚1組、金婚3組の方々をご招待し、来賓、成人者の恩師や各組行政区長、各種団体役員、自治会役員など総勢57名が参加し、盛大にお祝いしました。

成30年の山木屋地区新春のつどいは自治会主催で開催され、佐藤金正町長はじめ、新成人を迎えた3名や地区の関係者などの約40名が参加して、賑やかに過ごしました。

参加者は、こうして地元で開催されることは何事にも言い表せない嬉しさと安心感があると話し、山木屋の今後の復興が更に進み、帰還者が一人でも多くなるよう頑張ろうと誓いました。



難しくても最後まで挑戦して完成させて立派だった、と寿会の方が感心していました。

注連飾り作りの体験学習

小
島自治会

落合 幸男 通信員



保小学校4年生の32人が、12月13日に小島公民館で、注連飾り作りの体験学習を行いました。ワラを触るのが初めての児童がほとんどで、小島寿会の皆さんに完成まで一人ひとり付きっきりで丁寧に指導していただきました。それぞれ2種類の注連飾りをなんとか完成させて、帰りには女性部の皆さんに作っていただいたおにぎりと一緒に持ち帰りました。

材料の準備をしてくれた寿会の皆さん、おにぎりを作っていたいただいた女性部の皆さん、ありがとうございました。

自作の門松で新年を迎へよう！

小

神自治会

斎藤貞子 通信員



福

沢自治会

菅野奈美子 通信員



立派な門松としめ縄で、素敵なお年を迎えることができましたね。



1月10日に、小神公民館と小神青少年育成会共催による、ミニ門松としめ縄作りが行われました。材料の竹やワラなどは、公民館で組み立てるだけで出来るように準備してありました。親子で悪戦苦闘していましたが、親子で悪戦苦闘している様子。それでも、どうにかまとめることができました。

1月10日に、小神公民館と小神青少年育成会共催による、ミニ門松としめ縄作りが行われました。材料の竹やワラなどは、公民館で組み立てるだけで出来るように準備してありました。親子で悪戦苦闘していましたが、親子で悪戦苦闘している様子。それでも、どうにかまとめることができました。



娘にリハビリにと連れて来られました。皆さんの笑顔を見てよかったです！

雨味しそうな香りが漂っています。ここは西方消防コミュニティセンターです。地域交流を深めるため、初めての芋煮会を開催することになりました。準備は西方行政区長はじめ、連絡員の方々です。芋煮のしめにはうどんを入れる予定です。

区長の乾杯に始まり、和やかな雰囲気に笑顔がいっぱいです。地区民は「きのこいっぱい」で美味しい、「うどんも食つて腹くつちー」とや「近くてもゆっくり話できねがら、いい機会になるない」とうれしいお話を聞けました。



今年1年、みなさんが元気にすごせますように。

昨年の暮れに天から下りてきた神様が、お正月を無事に迎えられた事に帰られるのをお見送りするものとされています。また、火に当たることで、体が丈夫になるとと言われています。

1月14日の朝方、御靈神社のどんど焼きが行われました。お正月飾りの門松やしめ縄飾り、昨年頂いた御守りや縁起ものなどを持った多くの方が訪れ、次々とお焚き上げしていました。

1月14日の朝方、御靈神社のどんど焼きが行われました。お正月飾りの門松やしめ縄飾り、昨年頂いた御守りや縁起ものなどを持った多くの方が訪れ、次々とお焚き上げしていました。



正月料理の一品としても最高の料理ですね。

1月17日に小綱木公民館において、小綱木地区自治会長の佐藤武二様を講師にお招きし、参加者10名で、そば粉を使ったはつとう作りに挑戦しました。

人数分に分けられたそば粉に、少量の水を少しづつ加えながら適度な柔らかさに練り上げます。そのあと包丁で切る作業は難しかったようです。また、蕎麦がきの簡単な作り方も教えてもらいました。